

令和8年度

事業計画書
収支予算書

自 令和8年4月1日

至 令和9年3月31日

磐田商工会議所

事業計画

中小企業・小規模事業者は、円安や資源・エネルギー価格の高騰、人手不足や労務費の増加に加え、実質賃金の低迷による消費の停滞、事業承継問題など、多くの課題に直面しています。こうした社会課題や経営上の障害は、視点を変えれば新たなビジネスチャンスともなり、イノベーションを生み、成長の原動力となり得ます。

このような状況に対応するためには、適切な価格転嫁の浸透に加え、生産性向上やイノベーションへの取り組みを進めることが重要です。また、地域経済の中核をなす中堅・中小企業が、雇用の創出や消費・投資の喚起を担う存在として、持続的に成長していくための取り組みを、強力に後押ししていく必要があります。

磐田市が中核となり、地域内外の多様な主体が互いの課題や強みを持ち寄り、新たな価値を共に創り出すことが求められています。スタートアップとの連携や産学連携の一層の推進、事業承継支援についても、積極的に関わっていくことが重要です。

【英知を集め新たな時代に立ち向かう】

磐田商工会議所設立 100 周年となる 2049 年(令和 31 年)に向けた長期ビジョンでは、農商工のバランスが取れた産業やスポーツを活かしたまちづくりが進むよう、「英知を集め新たな時代に立ち向かう」をモットーに掲げ、様々な課題にチャレンジしていきます。会員数や会費収入等の数値目標を定め、アクションプランを策定し、PDCA を回すことで着実に推進していきます。

昨年 11 月に第 31 期がスタートしました。「感謝の思いでつながり広げ未来を築く」のローガンのもと、すべての人やモノに感謝の思いを持ち、一層のつながりを広げながら、笑顔が溢れる明るい未来づくりに取り組みます。

【変革と価値共創による地域の稼ぐ力を強くする】

会員企業の付加価値向上と生産性向上に向けた支援を活動の一丁目一番地に据え、域内外の産学官金関係団体と有機的なネットワークを構築していきます。DX のサポート、GX の推進、海外人材の確保支援などを通じて、会員企業の稼ぐ力と魅力度の向上、ウェルビーイングの向上に向け、伴走型で取り組みます。また、6 部会に再編した部会活動を活発化させ、会員のニーズを的確に把握したうえで、事業展開や行政要望につなげていきます。

1. 産業振興事業

「産業振興フェア in いわた」および「企業懇話会」は、関係機関の支援を得ながら開催します。これらの事業を通じて、地元企業が将来を見据えるための気付きを促すとともに、現場の技術力向上を図り、様々なリスクに対応できる企業体力の強化につなげていきます。特に「産業振興フェア in いわた」については、「次世代技術で産業構造を転換」をテーマに掲げ、次世代モビリティへの対応も課題としてとらえ、会員にとって有意義な内容となるよう取り組みます。

中小企業・小規模事業者の喫緊の課題である雇用対策として、就職フェアや転職フェアの内容を充実させます。また、昨年、磐田市や金融機関等 6 者で締結した外国人材の活躍に関する協定に基づき、関連する取り組みを進めていきます。

さらに、中小企業・小規模事業者や個人事業者への支援を強化し、タイムリーな情報発信を通じて各種補助制度の活用を促します。併せて、IT コーディネーターによる「ウェブ活用相談」を月 2 回開催し、会員企業の IT 化・デジタル化を支援するとともに、創業および第二創業を支援する「創業塾」を継続して実施します。

2. 地域振興事業

「みんなで軽トラ市いわた☆駅前楽市」については、実行委員会を中心に一層の賑わい創出と中心市街地の活性化を目指し、各部会や関係団体、企業等と連携して取り組みます。また、「いわた夏祭 in ジュビロード」や「見付宿場市」についても、関係者と連携し、地域の賑わい創出につながる取り組みを進め、地域に明るい話題を提供しています。

ジュビロ磐田、静岡ブルーレヴズ、静岡 SSU ボニータについては、スポーツのまち磐田の「宝」として支援していきます。スポーツは経済成長の有望な分野であり、関連消費に加え、食や観光、医療などとの連携も期待されます。スポーツをイメージづくりにとどめることなく、マネタイズへの転換を目指し、商工会議所として関係者とともに知恵を出していきます。

3. 組織力強化事業

物価上昇や経営者の高齢化、後継者不足等を背景に、市内事業者数は減少傾向にあります。こうした状況を踏まえ、商工会議所の役割や入会のメリットについて、事業や活動を通じて周知し、会員拡大に努めます。また、会費をはじめとする収入の確保を図り、会員事業所へのサービス提供の充実につなげていきます。併せて、会員事業所への巡回訪問をこれまで以上に積極的に実施し、きめ細かな支援に取り組みます。

6 部会(工業、運輸、建設、商業・サービス、農業・食品、経営・IT サポート)に再編した部会活動を活性化し、各部会で検討された静岡県や磐田市行政への提言・提案を、商工会議所として取りまとめ、要望していきます。

また、職員の能力開発を進めるとともに、DX や ICT の活用、AI の適切な利用による業務改善を図り、商工会議所内部の DX を推進します。具体的には、事業所情報や支援状況を一元管理する業務システムを導入します。あわせて、活動開始から 10 年目を迎える青年部会(むすびの会)については、組織の充実と事業内容の深化を図っていきます。

さらに、ホームページに加え、Instagram や LINE 公式アカウント等を活用し、各種情報を適時発信することで、会員相互の連携を促進します。

いまこそ、磐田商工会議所の真価を発揮すべき時です。地域総合経済団体として、関係諸団体との連携を強化し、本年度の事業計画を着実に実行することで、地域の発展に貢献していきます。信頼される磐田商工会議所を目指し、全力で事業を推進します。

基本理念

磐田商工会議所は、会員自らの向上・発展を促すとともに、公共性の極めて高い地域総合経済団体として、地域社会の調和ある発展と地域福祉の向上に資するよう努力します。

地域経済の主角を担う中小企業・小規模事業者の経営基盤強化を最大の目的とし、自助努力と相互研鑽を踏まえて、それぞれの事業所の成長・発展を支援します。

会員相互の連携を促し、それぞれの力を合わせて地域を住みよく、働きやすいところとし、活気ある豊かな暮らしの実現のために、地域振興活動に取り組みます。

行動方針

「会員相互の連携をさらに図ることを第一とする。」「会員企業から会社経営において常に頼られる存在となるよう職員の資質向上を図り続ける。」「磐田商工会議所へ入会して良かったと思われるよう、時代にあった各種サービスを充実させていく。」

磐田商工会議所では、大きく変わる時代の変化に対応するべく、情報収集と情報発信にも力を入れ、地域経済団体としての役目を果たしていきます。

長期ビジョン

『英知を集め 新たな時代に 立ち向かう』

スローガン

『感謝の思いで つながり広げ 未来を築く』

事業項目

1 政策要望活動

日本商工会議所をはじめとする商工会議所ネットワークを最大限に活用し、地域経済の持続的成長に向けた提言・要望活動を展開する。あわせて、会員相互の連携を第一とし、個々のつながりをさらに拡大することで、情報収集および情報発信を強化し、変化する社会・経済情勢に的確に対応できる体制を構築する。

(1) 商工会議所のネットワークを強化し、提言力・実現力の向上

- ①日本商工会議所(全国商工会議所ネットワーク)を通して、重要政策課題等について、政府に対する具体的な提言・要望活動に参画する。
- ②国土交通省中部地方整備局との意見交換を通じ、地域の社会インフラ等の課題を提起し、改善を求める。
- ③静岡県商工会議所連合会(県内商工会議所ネットワーク)を通して、地域の課題等について、県行政に対し要望活動を展開する。静岡県知事との意見交換懇談会への参画。(10月)
- ④磐田市の活況に向け、部会を中心に重要課題を検討集約し、市行政への要望活動を行う。(10月)
- ⑤西部地域四商工会議所正副会頭連絡会議を通して、県西部地域の課題を共有し、相互に事業の質を高める。

(2) 磐田市とのコミュニケーションチャネルの構築

- ①磐田市、商工会、JA、等との交流会開催
- ②各種行政会議・審議会への参画

(3) 政策展開に対応した主要政策の調査・研究を推進

- ①部会活動を通じた意見集約
- ②常議員会・議員総会での意見交換

2 経営支援活動

中小企業・小規模事業者の経営基盤の安定と強化に向けた支援を継続的に実施する。事業環境変化を踏まえた生産性向上や経営改善と、事業所の新たな取り組みを支援する。あわせて、情報提供の充実を図り、会員事業所に有益な支援施策を積極的に実施していく。

(1) 中小企業・小規模事業者の持続的成長と経営力強化支援

- ①経営課題と経営環境を踏まえ、新たな取り組みを中心とした計画策定を支援。
- ②各種補助金制度と活用に向けたセミナーを開催し、情報提供と申請サポートにより、事業者の前向きな取り組みを支援。
- ③経営革新計画承認申請の推進。

④商工調停士を中心とした課題解決・経営改善などの支援を行う、経営安定特別相談事業を実施。

(2)事業承継の促進

- ①事業承継の早期着手に向けた啓発。
- ②静岡県事業承継・引継ぎ支援センター等の関連機関と連携し、円滑な承継に向けた事業承継計画の策定を支援。
- ③市内事業所の事業承継の現状や課題を、磐田市商工会・磐田市役所と共有し、支援体制を強化。

(3)新たなビジネスチャレンジの安定と成長を支援

- ①創業講座【第3期】を開催し、創業者の経営力向上と事業の継続的な発展を支援。
- ②「経営・財務・人材育成・販路開拓」の知識習得に向けた、特定創業支援事業による継続的な支援。
- ③磐田市創業支援ネットワーク「チャレンジサポーター磐田」への参画、産官学金の連携による創業・起業支援。
- ④磐田市スタートアップ支援事業との連携。

(4)事業継続力強化の支援

- ①BCPセミナーを開催し、小規模事業者の防災・減災意識の向上を図り、BCP策定や事業継続力強化計画認定制度の周知。
- ②BCPコンサルタントによる専門家派遣・個別相談会を実施し、BCP策定を支援。
- ③事業者の経営状況や資金需要を踏まえ、マル経融資等融資制度の利用を支援。

(5)会員事業所のデジタル化・DX推進の支援

セミナー開催や個別相談会・専門家派遣を活用し、事業所の生産性向上と業務効率化を支援。

(6)講習会開催

- ①経営戦略、財務管理、人材育成、価格転嫁等をテーマとした多様な講習会を開催し、事業者の経営力・収益力の向上を図る。
- ②会員事業所従業員向け、安全意識向上を目的とした講習会を開催。

(7)相談体制の充実による継続的経営支援

- ①巡回・窓口相談等による各種情報提供と早期相談対応。
- ②専門家による定例無料個別相談会の開催。

	相談内容	実施日	時間	年間 実施回数
1	金融相談 (日本政策金融公庫)	毎月10日	13:00~15:00	12回
2	創業相談 (静岡県信用保証協会)	毎月20日	10:00~12:00	12回
3	法律相談	奇数月木曜日 (完全予約制)	13:00~16:00	6回
4	記帳指導・税務相談	毎月第2木曜日	13:00~16:00	12回
5	不動産相談	毎月第2火曜日	10:00~12:00	12回
6	WEB活用相談	毎月第4火曜日	9:00~12:00	12回

③源泉税、年末調整、所得税・消費税確定申告に関する個別相談会を開催、あわせて業務効率化に向けたPC会計ソフトの導入支援や e-Tax 活用の推進。

④会員事業所の多様な経営課題に迅速な対応をすべく、中小企業診断士や税理士等の専門家派遣「いわサポ」の実施、および「経営なんでも相談会」を開催し、継続的な課題解決を支援。

(8)経営支援員のスキルアップ

的確な支援を推進するため、外部・内部研修会等を通して、支援力アップを図る。

3 地域振興活動

磐田が有する地域スポーツ、特産品、固有技術等の地域資源を活用し、地域経済の活性化を図る。地元プロスポーツチームとの連携を軸に、観光・飲食等と掛け合わせた取組を推進する。あわせて、中心市街地イベントの実施や空き店舗活用による創業支援に取り組む。さらに、SNS 等による魅力発信を強化し、交流人口の拡大につなげる。これらの取組を通じ、地域の強みを稼ぐ力へと転換し、活力ある地域づくりを推進する。

(1)磐田市・地域企業の魅力発信事業

①「第16回 産業振興フェア in いわた」事業の開催

「次世代技術で産業構造を転換」をテーマに、「光技術・DXで産業を高度化」「固有技術の深掘りと新技術獲得で、次世代輸送機器・農業・医療分野へ展開」「社会課題解決への参画拡大」を重点課題として産業振興フェアを開催する。出展者同士や出展者と来場者の交流を通じ、新規事業の紹介や他社とのマッチングを思考する場とすると共に、小中高生や大学生が地元の企業を知る機会とする。

本年は、以下の内容を織り込んだフェア企画とする。

- 1.事業マッチングと産業高度化：広域連携(三遠南信、首都圏、岐阜、県内の商工会議所・商工会)を拡大し、地元企業の新規勧誘を行うと共に、ガイドブックや事務局仲介を活用して実効性の高い事業マッチングを推進する。また、企画展示「防災・減災・インフラテック」や、スモールモビリティ討論会・DX セミナーを開催し、関連技術の紹介を通じて地域社会の盤石化と企業の意識改革に繋げる。

2.人材育成と就職支援：学生の就職支援や小中学生の学習機会の提供として、金曜に中学生の校外学習(職業観の醸成)、土曜に大学生・高校生・小中学生向けの企業ブース訪問ツアー(企業研究・就職支援)を実施し、次世代が地元企業を深く知る場を創出する。

3.開催予定日:令和8年11月13日(金)・14日(土) 会場:アミューズ豊田

②企業懇話会事業の推進

企業懇話会は、地元大手メーカーからの技術開発情報や業界動向の提供、中小企業の新規事業への挑戦事例の紹介を通じて、県西部地域の産業構造の転換を目指して開催している。令和8年度は、スモールモビリティ、AI・DX、CNF 実用化、スマート農業などの最新技術を紹介する。また、静岡大学による共同研究テーマの提案を通して新技術導入のきっかけとなる機会を提供する。市内「100億宣言企業」に登壇いただき、企業成長に取り組む視点を提供する。加えて、昨年度より実施している各種案内のメール配信への切り替えを完了させる。

③地域雇用創造事業の推進

雇用創造事業では、業務の基本となる能力の習得を基盤としつつ、社会課題への対応という観点から、省エネ技術やIT技術のリスキングにつながる基礎講座も実施している。あわせて、会員の関心が高い「職場リーダーの育成」「ハラスメント防止」や「表計算ソフト活用術」については、昨年度に引き続き開催するとともに、表計算ソフトの応用編を取り入れ、さらに高いレベルのスキル習得を目指す。新たにAI活用における業務の切り出しや細分化の考え方、具体的な活用事例についても紹介し、業務効率化への理解促進を図る。

(2)次世代育成・雇用支援事業

①いわた・ふくろい就職フェア

企業の深刻な人手不足に対し、3月1日の就職活動エントリー解禁直前に学生等を対象とした企業情報共有の場を提供することで、磐田市内企業の人材確保を支援する。磐田商工会議所会館にて、40社参加として前後半入れ替え制で実施。企業入替時間には学生向けの就活に役立つワークショップを開催、学生が参加しやすいイベントを目指す。

②いわた仕事万博への支援

市内高校生・大学生が地元中小企業、商工団体、行政との交流を通じて、地域の企業に対する理解や関心を醸成し、進学・就職などの将来を考える準備段階での意識改革を促す。(令和8年7月開催予定)

③企業と大学等就職担当者との就職情報交換会

人材確保への支援と雇用安定への取組み、昨今の人手不足対策として、採用活動支援を目的に、静岡・愛知・東京等の大学や専門学校などの就職担当者を招き、地元企業と大学等との就職情報交換会を開催する。採用やインターンシップについて情報交換し、最終的には各学校の学生の磐田市内企業への就職に資することを目指す。(※浜松商工会議所との共催事業として令和8年12月9日(水)実施予定)

④外国人材受入れ体制の構築支援

商工会議所・磐田市・静岡産業大学・地域金融機関・職業紹介事業者などが、昨年11月に締結した外国人材活躍推進の検討に係る相互協力及び連携に関する6者協定に基づいて連携し、フィリピン・ダグパン市からの外国人材受入れに向けた取組を推進する。商工会所は企業ヒアリングやセミナーを通じて理解促進とニーズ把握を

行い、前向きな企業への支援や個別対応を強化し、実効性ある受入れ体制の構築を地域一体で目指す。

⑤就労支援連絡会(新規事業)

磐田商工会議所と磐田市が連携し、就労に不安を抱える方や引きこもり状態にある方、長期離職者などを対象に、段階的かつ継続的な就労支援体制を構築する。

企業向けには勉強会や研修会を開催し、受け入れ体制づくりや事例共有を通じて理解促進を図る。また、令和7年度に青年部会実現委員会が整備した102社の企業データを活用し、受け入れ条件等を整理したデータベースを基にマッチング支援を行う。

就労希望者には事前相談や職場見学、体験就労などの機会を設け、就労後もフォローアップを実施することで、定着まで見据えた伴走型支援を行い、地域企業の人材確保と持続可能な地域づくりを目指す。

⑥会員企業向け従業員免許取得支援事業(新規事業)

鉄磐田自動車学校と連携し、会員企業従業員を対象とした運転免許取得支援サービスを実施する。事業用・大型車両等の上位免許の取得費用に会員限定割引を設け、人材確保・育成を支援する。

会員メリットの明確化と満足度向上、新規会員獲得の促進を図るとともに、地域企業と自動車学校との連携強化を通じて地域経済の活性化に寄与する。

⑦産業人材確保・育成支援事業(検定事業再生プロジェクトの推進)

企業の求める人材育成の一環として日本商工会議所や東京商工会議所と連携して各種検定試験の施行並びに普及促進を図る。

	検定試験	6月	10月	11月	2月
日 商 検 定	簿記検定	14日	—	15日	28日
	珠算能力検定	28日	25日	—	7日
	PC 検定	随時施行			
	販売士検定	ネット試験方式で随時施行			

- ・そろばんグランプリ(県大会 5月24日)
- ・そろばんコンクール(磐田地区大会 12月)
- ・資格取得証明書の発行(随時)
- ・東商検定(ネット試験方式で随時施)

(3)地域振興・中心市街地活性化事業

①第21回いわた夏祭 in ジュピロードの開催【7月18日開催】

商業振興を図るため、本イベントを実施する。中心市街地の活性化と市民に対して広く賑わいを創出することで、地元・地域社会の発展に貢献できるよう努めていく。

②第62回～第65回みんなで軽トラ市いわた☆駅前楽市の【年4回開催】

磐田地域の物産を市内外に発信するため、市民向けPRの場として特産品ブースを設ける。来場者の満足度向上と出店者の充実を図り、各部会の参加促進や創業間もない事業者の支援を行う。特色ある本部イベントを実施するとともに商店街との連携を強化し、地域経済の活性化と商店街の賑わい創出につなげる。「おもてなしの気持ち」を共有し、商店街全体で継続的な賑わいを生み出すイベントとする。

③「2026いわた夏まつり花火大会」の開催【8月22日開催】

観光施策及び地域の活性化を目的として、磐田市及び磐田市商工会と連携し開催する。

④見付地区商店街宿場市(見付あきんど組)

地域交流の場としての役割を果たすため、見付地区の各商店会が協力することで、単位会の枠を超えた「見付あきんど組」を組織し、事業展開していく。

- ・役員会の開催(毎月第1土曜日)
- ・「あきんどの日」の開催(毎月第3金・土曜日)

⑤各団体イベント事業への協力支援

地域の活性化につながるイベント等の企画や運営支援を行う。

- ・ジュビロ磐田メモリアルマラソン、いわた大祭り、国分寺まつり等への協力

⑥中小企業の国際化支援

原産地証明・インボイス証明・サイン証明発給による貿易事業の推進、海外展開一貫支援ファストパス制度等活用による中小企業の国際化支援

(4)磐田の誇れるスポーツ関係への支援事業(磐田の宝を磨く事業)

スポーツのまち磐田が有するプロスポーツチーム等の地域資源を、「イメージ」にとどめることなく実利に結び付けることを目的に、地域経済の成長につながる取組を推進する。

ジュビロ磐田や静岡ブルーレヴズ等のスポーツ資源を、食・観光・IT等の分野と掛け合わせることで、新たな付加価値を創出し、地域の稼ぐ力の向上を図る。

①ジュビロ磐田、静岡ブルーレヴズ、静岡SSUポニータ等の活動を軸に、地域経済への波及効果を意識した情報発信および連携事業を展開する。

②ジュビロ磐田ホームタウン推進協議会を核に、関係機関と連携し、継続的かつ効果的な支援活動を実施する。

4 組織連携強化事業

会員にとってより価値のある、信頼される商工会議所を目指し、職員の資質向上および組織運営体制の強化に取り組むとともに、会員事業所で働く人々のウェルビーイング向上につながる事業展開を意識した組織運営を推進する。

あわせて、安定的な事業運営を支える財政基盤の充実を図るとともに、関係団体や地域との連携を一層強化し、磐田地域が抱える諸課題の解決に向けた取組を推進する。

(1)会員増強・組織力強化活動

①議員総会及び常議員会等の開催

- ・通常議員総会(7月、3月)
- ・常議員会(7月、3月)
- ・正副会頭会議(毎月)
- ・新春会員賀詞交歓会(1月)
- ・監査会(6月)
- ・新入会員の集い(6月)

②部会定例会及び部会長会議・推進幹事会の開催

- ・部会定例会および部会長会議・推進幹事会を開催し、部会活動の円滑な推進を図る。
- ・部会員の出席率向上と交流促進により、資質向上と相互連携を強化する。
- ・行政への要望活動や他部会との異業種交流を通じ、部会活動の活性化を目指す。

部会活動計画			
工業部会	4月9日:国の中小企業支援解説セミナー 5月13日:[初級編]業務改善 AI 活用セミナー 5月27日:[中級編]業務改善 AI 活用セミナー 6月:視察研修会 8月:視察反省会 9月:市内工場見学 11月:役員会・交流会 5月～9月:ビジネスキャリア検定対策講座	商業・サービス部会	4月:役員会 4月:視察研修会 8月:セミナー 8月:交流会 12月:役員会 2月:セミナー
運輸部会	4月:役員会 6月:セミナー 7月:視察研修会 9月:半期役員会 11月:部会内視察 1月:新年交流会	農業・食品部会	4月:役員会 磐田市農林水産課との意見交換会 6月:セミナー 8月:セミナー兼交流会 11月:視察研修会 12月:セミナー 2月:役員会
建設部会	4月:勉強会 5月:名刺交換交流会 7月:視察研修会 10月:役員会 12月:視察研修会 (JAPAN BUILD 東京) 2月:役員会・勉強会	経営・ITサポート部会	4月9日:国の中小企業支援解説セミナー 4月17日:中小企業向け 高校生採用セミナー 5月13日:[初級編]業務改善 AI 活用セミナー 5月27日:[中級編]業務改善 AI 活用セミナー 9月:役員会・交流会 1月:カスタマーハラスメント防止セミナー 2月:役員会

③会員増強事業の実施(新規獲得会員目標 150 件)

- ・職員による会員勧奨
- ・役員、議員、各部会、関連団体等への会員勧誘依頼

④磐田商工会議所 青年部会(むすびの会)事業の推進

磐田地域の若手経営者等が集まり「いい会社(経営環境)をつくろう・暮らしやすい地域をつくろう」をテーマに、自発的に組織の拡大・運営及び親睦と事業の充実を図っていく。本年度は委員会(会員拡大委員会、交流委員会、資質向上委員会、総務委員会、10周年特別事業委員会)を中心に事業を行っていく。

(定例会…奇数月 第3火曜日)

⑤磐田商工会議所「長期ビジョン 行動計画」の策定・評価

令和6年度に作成した長期ビジョンを会員企業に浸透させ、商工会議所としての役割を最大限に発揮できるよう、行動計画を策定し、プロセスを循環させることにより、会議所の事業の見直し、より会員企業に有益なサービスの事業を創出していく。

⑥委員会活動等の開催

- ・国際ビジネス交流委員会の開催
- ・磐田コミュニティ・サークル委員会の開催
- ・磐田地区総務担当者連絡会の開催
- ・磐田税務担当者連絡協議会の開催

⑦アクサ共済・個人保険 BWC キャンペーンの実施

- ・個人保険、福祉制度キャンペーンの実施
- ・健康経営アドバイザー事業

⑧各種共済制度の普及推進

- ・アクサ団体生命共済
- ・火災共済
- ・見舞共済
- ・特定退職金共済
- ・ビジネス総合
- ・PL 保険

- ・小規模企業共済
- ・海外危機対策プラン
- ・労災共済
- ・中小企業倒産防止共済
- ・休業補償プラン
- ・業務災害補償プラン
- ・個人情報漏えい賠償責任保険

⑨会員サービスに関する事業の推進

- ・会員向け生活習慣病検診「ミニドック」及び「ガン検診」サービス事業の実施
- ・会議所ニュースチラシ同封サービスの実施
- ・労働保険の事務受託
- ・第34回会頭杯ゴルフコンペの開催

開催予定日：11月26日(木) 会場：豊岡国際カントリークラブ

(2)情報発信の強化

①磐田商工会議所ファンづくり事業

商工会議所の存在価値を高めるため、SNS(インスタグラム・LINE 公式アカウント等)を活用し、各種情報や商工会議所事業情報を素早く広く発信することで、会員に迅速の情報提供をしていく。(インスタグラム：毎週更新)

地元報道機関への情報提供をはじめとして、会議所ニュース(CHAMBER NEWS)の充実を図る。

(奇数月年6回発行)

②会頭定例記者会見(新規事業)

磐田商工会議所の活動方針や重点施策、地域経済の現状や課題について、会頭自らが定期的に発信し、社会的理解の促進と報道機関との連携強化を図り、情報発信力と存在感の向上につなげる。

(3)所内組織の強化

①磐田商工会議所デジタル化・DXの推進

- ・経理調書決裁の電子化(新規)
- ・会員企業向けメール配信システムの導入(新規)
- ・商工会議所向け基幹システム TOAS の運用開始(新規)
(会員事業所・経営カルテ等一括管理システム)
- ・LINE WORKS を活用した所内情報共有
- ・各種会議資料のペーパーレス化

②職員の資質向上対応(「会員ファーストの堅持」を常に意識できる職員に)

- ・事務所スペースをフリーアドレスとし、コミュニケーションが増え、柔軟な発想が生まれる環境を維持する。
- ・チームトークの常態化、職員力向上研修
- ・効率的な職員会議
- ・事務分掌の定期的見直し
- ・ワークライフバランスの充実

(4)磐田商工会議所会館交流拠点の創出

磐田商工会議所会館の活用

- ・研修会、講習会、展示会等への会議室の提供
- ・交流スペース

市内小中学生や大学、アーティストの作品展示・成果発表の場として活用。

・みんなの広場

- ・キッチンカー出店
- ・創業者テストマーケティング
- ・近隣住民向け移動スーパー出店による買い物支援

(5)各種事業の推進

①役員・議員等表彰(3月)

②会員現状調査、特定商工業者登録事業の実施及び会員名簿の発行

③日本商工会議所景況 LOBO 調査(毎月)

④受託取引に関する受発注問題および企業間取引紛争への調停・相談対応、 営業証明書の発行

⑤チャレンジゲート(ビジネスコンテスト)への参画

⑥富士山静岡空港の利活用推進支援

⑦容器包装リサイクル法受託業務の推進

⑧産業廃棄物協会中遠支部及び一般廃棄物団体等事業への協力

⑨関連団体との連携強化

- ・日本商工会議所
- ・東京商工会議所
- ・関東商工会議所連合会
- ・(一社)静岡県商工会議所連合会
- ・磐田市関連各種審議会・協議会・委員会
- ・磐田原総合開発(株)
- ・アクサ生命保険(株)
- ・静岡県立農林環境専門職大学
- ・静岡産業大学
- ・静岡理工科大学
- ・磐田南高校定時制振興会
- ・磐田西高校運営協議会
- ・静岡県労働保険事務組合連合会
- ・磐田・西部防衛協会
- ・磐田市観光協会
- ・磐田文化振興会
- ・(公財)浜松地域イノベーション推進機構
- ・(一社)磐田青年会議所
- ・(一社)Future Innovation Lab
- ・いわたスポーツプラットフォーム
- ・青山士記念碑建立実行委員会
- ・ジュビロ磐田
- ・静岡ブルーレヴズ
- ・静岡 SSU ボニータ
- ・ジュビロ磐田ホームタウン推進協議会
- ・清水港利用推進協議会
- ・御前崎港整備促進期成同盟会
- ・富士山静岡空港利用促進協議会
- ・中東遠地域産業保健センター
- ・(公社)磐田法人会、同磐田支部
- ・浜松工業技術支援センター
- ・磐田税務連絡協議会
- ・NPO 法人磐田市スポーツ協会
- ・(公財)静岡県産業廃棄物協会中遠支部
- ・(財)日本電信電話ユーザ協会中東遠地区協会
- ・(一社)磐田市勤労者福祉サービスセンター
- ・三遠南信地域広域連携研究会
- ・三遠南信地域経済開発協議会
- ・三遠南信地域連携ビジョン推進会議
- ・リニア中央新幹線建設促進経済団体連合会
- ・静岡大学・浜松医科大学統合再編促進期成同盟会

⑩事務受託事業

- ・磐田税務署管内青色申告会
- ・磐田税務署管内青色申告会磐田支部
- ・磐田市商店会連盟
- ・磐田市食品衛生協会磐田支部
- ・磐田スタンプサービス店会
- ・静岡県石油商業組合磐田支部
- ・静岡県美容業生活衛生同業組合磐田支部
- ・静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合磐田支部
- ・磐田経営研究会

信頼される磐田商工会議所の実現に向けて努力します。

令和8年度 磐田商工会議所一般会計収支予算書

自 令和8年4月1日 ～ 至 令和9年3月31日

収入の部

(単位:円)

科 目		8年度予算	7年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
1. 会 費		47,715,000	47,340,000	375,000	
	1. 会 費	40,100,000	39,700,000	400,000	
	2. 特 別 会 費	7,615,000	7,640,000	△ 25,000	
2. 加 入 金		120,000	120,000	0	
	1. 加 入 金	120,000	120,000	0	
3. 特定商工業者 負 担 金		900,000	930,000	△ 30,000	
	1. 負 担 金	900,000	930,000	△ 30,000	
	2. 過 年 度 負 担 金	0	0	0	
4. 事 業 収 入		16,260,000	19,950,000	△ 3,690,000	
	1. 検 定 料 収 入	1,100,000	1,400,000	△ 300,000	各種検定試験受験料
	2. 広 告 料 収 入	2,510,000	2,100,000	410,000	会議所ニュース広告料他
	3. 共 済 事 業 収 入	800,000	900,000	△ 100,000	特退金運営収入
	4. 証 明 等 手 数 料	650,000	1,300,000	△ 650,000	原産地証明他
	5. 事 業 分 担 金	10,200,000	11,750,000	△ 1,550,000	いわた夏祭inジュービロード 2,020,000 宿場市 450,000 産業振興フェア 7,550,000 地域雇用創造 180,000 転職フェア 0
	6. 使 用 料 等	1,000,000	2,500,000	△ 1,500,000	商工会議所会館使用料収入、コピー、印刷機使用料
5. 特別事業収入		14,865,000	13,500,000	1,365,000	
	1. 会議等負担金収入	11,672,000	10,307,000	1,365,000	諸会議費、研修会 他
	2. 事務委託団体収入	3,193,000	3,193,000	0	磐田税務署管内青色申告会 497,000 磐田税務署管内青色申告会 500,000 磐 田 支 部 磐 田 市 商 店 会 連 盟 500,000 磐 田 市 食 品 衛 生 協 会 720,000 磐 田 支 部 磐田スタンプサービス店会 450,000 静岡県石油商業組合 150,000 磐 田 支 部 静岡県美容業生活衛生 174,000 同 業 組 合 磐 田 支 部 静岡県ホテル旅館生活衛生 96,000 同 業 組 合 磐 田 支 部 磐 田 経 営 研 究 会 106,000

科 目		8年度予算	7年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
6.	交 付 金	18,550,000	23,550,000	△ 5,000,000	
	1. 委 託 料	3,000,000	3,000,000	0	地域雇用創造事業
	2. 補 助 金	15,550,000	20,550,000	△ 5,000,000	商工振興事業 6,000,000 見付あきんど組 450,000 いわた夏祭inジューピロート* 1,100,000 産業振興フェア 8,000,000 転職フェア 0
7.	雑 収 入	2,600,000	2,600,000	0	
	1. 雑 収 入	2,600,000	2,600,000	0	その他手数料ほか
8.	繰 越 金	13,000,000	900,000	12,100,000	
	1. 繰 越 金	13,000,000	900,000	12,100,000	
合 計		114,010,000	108,890,000	5,120,000	

支出の部

(単位:円)

科 目		8年度予算	7年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
1.	一般事業費	17,530,000	15,300,000	2,230,000	
	1. 部会運営費	7,160,000	5,400,000	1,760,000	部会事業費
	2. 委員会運営費	3,470,000	2,800,000	670,000	委員会関連事業費、青年部会他
	3. 検 定 事 業 費	900,000	1,300,000	△ 400,000	各種検定、競技会、日珠連
	4. 調 査 広 報 費	3,200,000	3,000,000	200,000	事業報告書・予算書、会議所ニュース発行費
	5. 産 業 振 興 費	2,550,000	2,550,000	0	就職フェア他商工振興対策費
	6. 研 修 事 業 費	250,000	250,000	0	国内外研修事業
2.	委託補助事業費	24,250,000	28,710,000	△ 4,460,000	
	1. 宿 場 市	900,000	900,000	0	見付あきんど組
	2. 夏 祭 り	3,120,000	3,100,000	20,000	いわた夏祭inジュビロード
	3. 産 業 振 興 フェア	16,260,000	15,460,000	800,000	産業振興フェアinいわた
	4. 地 域 振 興 費	970,000	750,000	220,000	商工振興対策関連事業費
	5. 地 域 雇 用 創 造	3,000,000	3,000,000	0	地域雇用創造事業費
	6. 転 職 フェア	0	5,500,000	△ 5,500,000	
3.	法定台帳作成 管理運用費	210,000	250,000	△ 40,000	
	1. 事 業 費	210,000	250,000	△ 40,000	台帳等作成費、郵送料等
4.	給 与 費	22,300,000	21,050,000	1,250,000	
	1. 俸 給	15,200,000	14,000,000	1,200,000	職員6名分
	2. 諸 手 当	1,300,000	1,450,000	△ 150,000	〃
	3. 期 末 手 当	5,800,000	5,600,000	200,000	〃
5.	福利厚生費	5,160,000	6,010,000	△ 850,000	
	1. 福 利 厚 生 費	3,600,000	4,460,000	△ 860,000	各種法定保険他
	2. 共 済 掛 金	1,560,000	1,550,000	10,000	全国共済会
6.	旅費交通費	700,000	800,000	△ 100,000	
	1. 旅 費 交 通 費	700,000	800,000	△ 100,000	役職員一般旅費
7.	事務費	3,970,000	5,210,000	△ 1,240,000	
	1. 通 信 運 搬 費	300,000	900,000	△ 600,000	郵送料、電話代
	2. 消 耗 品 費	300,000	340,000	△ 40,000	コピー、事務用品等
	3. リ ー ス 料	300,000	0	300,000	車両リース料等
	4. 図 書 資 料 費	220,000	240,000	△ 20,000	新聞、図書費
	5. 印 刷 費	450,000	520,000	△ 70,000	資料印刷代
	6. 会 員 費	900,000	420,000	480,000	会費収納費
	7. 事 務 雑 費	400,000	390,000	10,000	総合振込手数料
	8. O A 費	1,100,000	2,400,000	△ 1,300,000	OA関連費、管理システム費

科 目		8年度予算	7年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
8.	会 議 費	4,230,000	5,600,000	△ 1,370,000	
	1. 会 議 費	4,230,000	5,600,000	△ 1,370,000	議員総会、常議員会、賀詞交歓会
9.	渉 外 費	250,000	250,000	0	
	1. 渉 外 費	250,000	250,000	0	慶弔費
10.	公 課 分 担 金	4,000,000	3,800,000	200,000	
	1. 公 課 分 担 金	4,000,000	3,800,000	200,000	日商、関商連、県連合会、その他各種団体 会費、消費税
小計		82,600,000	86,980,000	△ 4,380,000	
11.	繰 入 金	24,000,000	20,000,000	4,000,000	
	1. 中小企業相談所 特 別 会 計	3,000,000	3,000,000	0	
	2. 磐田商工会館 特 別 会 計	0	4,000,000	△ 4,000,000	
	3. 産業会館建設 特 別 会 計	13,000,000	10,000,000	3,000,000	
	4. 財政調整積立金	6,000,000	1,000,000	5,000,000	
	5. 退職積立金 特 別 会 計	2,000,000	2,000,000	0	
12.	予 備 費	7,410,000	1,910,000	5,500,000	
	1. 予 備 費	7,410,000	1,910,000	5,500,000	
合 計		114,010,000	108,890,000	5,120,000	

令和8年度 磐田中小企業相談所 収支予算書

自 令和8年4月1日 ～ 至 令和9年3月31日

【収入の部】

(単位:円)

科 目		8年度予算	7年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
1. 補 助 金		47,111,000	47,809,100	△ 698,100	
	1. 補 助 金	34,111,000	34,859,100	△ 748,100	1 小規模事業経営支援事業費補助金 (1) 指 導 員 等 設 置 費 18,840,000 (2) 指 導 員 等 設 置 諸 費 13,318,320 (3) 旅 費 178,200 (4) 事 務 費 313,600 (5) 指 導 事 業 費 691,200 (6) 研 修 事 業 費 243,580 (7) 小 規 模 企 業 ビジネス パワーアップ支援事業費 148,000 (8) 小規模事業施策普及費 58,100 (9) 経営安定特別相談事業費 320,000
	2. 市 補 助 金	8,000,000	8,000,000	0	
	3. 日 商 補 助 金	5,000,000	4,950,000	50,000	1 制度改正等の課題解決環境整備事業 2,200,000 2 事業環境変化対応型支援事業 2,800,000
2. 事 業 収 入		1,300,000	2,000,000	△ 700,000	
	1. 手 数 料	1,000,000	1,000,000	0	事務委託料、専門家派遣負担金等
	2. 受 講 料	300,000	1,000,000	△ 700,000	講習会等受講料等
3. 雑 収 入		50,000	200,000	△ 150,000	
	1. 雑 収 入	50,000	200,000	△ 150,000	WEBサポ手数料
4. 中 小 企 業 支 援 センター補助金		100,000	250,000	△ 150,000	
	1. 支 援 センター補助金	100,000	250,000	△ 150,000	作成費・事務費補助金
5. 繰 入 金		3,000,000	3,000,000	0	
	1. 一 般 会 計 繰 入 金	3,000,000	3,000,000	0	一般会計より
6. 繰 越 金		2,300,000	2,250,000	50,000	
	1. 繰 越 金	2,300,000	2,250,000	50,000	
合 計		53,861,000	55,509,100	△ 1,648,100	

【支出の部】

(単位:円)

科 目		8年度予算	7年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
1.	給 与 費	29,050,000	29,270,000	△ 220,000	
	1. 指 導 員 給 与	19,474,000	19,392,000	82,000	1 俸 給 11,900,000 2 扶 養 手 当 390,000 3 通 勤 手 当 250,000 4 時 間 外 勤 務 手 当 1,700,000 5 住 宅 手 当 384,000 6 期 末 手 当 4,610,000 7 管 理 職 等 手 当 240,000
	2. 補 助 員 給 与	9,576,000	9,878,000	△ 302,000	1 俸 給 6,250,000 2 扶 養 手 当 0 2 通 勤 手 当 220,000 3 時 間 外 勤 務 手 当 206,000 4 期 末 手 当 2,420,000 5 管 理 職 等 手 当 480,000
2.	福 利 厚 生 費	4,630,000	4,550,000	80,000	
	1. 福 利 厚 生 費	4,630,000	4,550,000	80,000	1 社 会 保 険 指 導 員 分 2,913,000 社 会 保 険 補 助 員 分 1,537,000 2 厚 生 費 180,000
3.	旅 費	450,000	590,000	△ 140,000	
	1. 指 導 旅 費	200,000	250,000	△ 50,000	
	2. 研 修 旅 費	80,000	120,000	△ 40,000	
	3. 商 工 会 議 所 補 助 員 研 修 会 出 席 旅 費	20,000	20,000	0	
	4. そ の 他 旅 費	150,000	200,000	△ 50,000	
4.	事 務 費	2,050,000	2,710,000	△ 660,000	
	1. 指 導 事 務 費	1,950,000	2,620,000	△ 670,000	1 印 刷 製 本 費 100,000 2 通 信 運 搬 費 1,000,000 3 消 耗 品 費 380,000 4 燃 料 費 100,000 5 修 繕 費 20,000 6 借 料 及 び 損 料 (リ ー ス 代) 100,000 7 シ ス テ ム 管 理 費 250,000
	2. 備 品 費	10,000	10,000	0	
	3. 調 査 研 究 費	50,000	50,000	0	書籍購読料等
	4. そ の 他 諸 費	40,000	30,000	10,000	その他印刷費等
5.	福 利 環 境 整 備 費	3,600,000	3,600,000	0	
	1. 福 利 環 境 整 備 費	3,600,000	3,600,000	0	1 退 職 金 積 立 金 2,000,000 2 全 国 会 議 所 退 職 金 共 済 掛 金 1,600,000

科 目		8年度予算	7年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
6. 指導事業費		8,365,000	8,915,000	△ 550,000	
	1. 講習会等開催費	3,300,000	3,800,000	△ 500,000	ステップアップセミナー、定例相談、講師代、会場費、創業セミナー
	2. 金融指導費	100,000	150,000	△ 50,000	金融相談
	3. 小規模事業 施策普及費	150,000	150,000	0	リーフレット
	4. 小規模事業対策 特別推進費	3,000,000	3,000,000	0	
	5. 講習会等諸費	15,000	15,000	0	講習会
	6. その他事業費	1,800,000	1,800,000	0	専門家派遣事業、のぼり旗、ホームページ改修費
7. 経営安定 特別相談事業費		850,000	850,000	0	
	1. 特別相談事業費	550,000	550,000	0	
	2. 経営技術強化 支援事業費	300,000	300,000	0	
8. 中小企業支援 センター事業費		10,000	10,000	0	
	1. 事業費	10,000	10,000	0	
9. 制度改正等の課題 解決環境整備事業		2,000,000	1,628,000	372,000	
	1. 事業費	2,000,000	1,628,000	372,000	個別相談、セミナー
10. 事業環境変化 対応型支援事業		2,500,000	2,858,500	△ 358,500	
	1. 事業費	2,500,000	2,858,500	△ 358,500	個別相談、専門家派遣事業
11. 中小企業基盤整備機構 研修出席旅費		250,000	350,000	△ 100,000	
	1. 中小企業基盤整備機構 研修出席旅費	250,000	350,000	△ 100,000	専門研修
12. 会議費		60,000	43,500	16,500	
	1. 会議費	60,000	43,500	16,500	審査会諸経費
13. 雑費		10,000	10,000	0	
	1. 雑費	10,000	10,000	0	
14. 予備費		36,000	124,100	△ 88,100	
	1. 予備費	36,000	124,100	△ 88,100	
合 計		53,861,000	55,509,100	△ 1,648,100	

令和8年度 磐田商工会議所会館等特別会計収支予算書

自 令和8年4月1日 ～ 至 令和9年3月31日

収入の部

(単位:円)

科 目		8年度予算	7年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
1.	貸 室 収 入	10,850,000	9,070,000	1,780,000	
	1. 定期貸室収入	4,970,000	4,970,000	0	磐田ライオンズクラブ 924,000 磐田青年会議所 924,000 アクサ生命 1,404,000 とらいあんぐる磐田 1,718,000
	2. 臨時貸室収入	4,700,000	2,500,000	2,200,000	2F使用料
	3. その他付帯収入	1,180,000	1,600,000	△ 420,000	広告料他
2.	取 扱 手 数 料	8,910,000	8,300,000	610,000	
	1. 共 済 手 数 料	6,000,000	5,700,000	300,000	生命共済、火災共済、小規模企業共済、 休業補償、PL保険、ガン保険等
	2. 労働保険事務組合 事務手数料	2,910,000	2,600,000	310,000	報酬金 1,950,000 事務手数料 960,000
3.	事 業 収 入	2,800,000	2,800,000	0	
	1. 事 業 収 入	2,800,000	2,800,000	0	パソコン教室収益、広告料
4.	雑 収 入	3,160,000	3,130,000	30,000	
	1. 預 金 利 息	10,000	1,000	9,000	
	2. 雑 収 入	3,150,000	3,129,000	21,000	磐田駅前土地賃料 等
5.	協 力 金 収 入	0	2,600,000	△ 2,600,000	
	1. 会館建設協力金	0	2,600,000	△ 2,600,000	
6.	繰 入 金	0	4,000,000	△ 4,000,000	
	1. 一般会計繰入金	0	4,000,000	△ 4,000,000	一般会計より
7.	繰 越 金	7,000,000	150,000	6,850,000	
	1. 繰 越 金	7,000,000	150,000	6,850,000	
合 計		32,720,000	30,050,000	2,670,000	

支出の部

(単位:円)

科 目		8年度予算	7年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
1.	維持費	9,116,000	8,290,000	826,000	
	1. 保守料	1,036,000	990,000	46,000	電気保安業務手数料 221,000 会館防火設備点検料 71,000 会館警備費 144,000 昇降機保守 600,000
	2. 保険料	950,000	941,000	9,000	会館火災保険料 車両保険 等
	3. 水道光熱費	2,600,000	2,450,000	150,000	上下水道料 200,000 電気代 2,400,000
	4. 清掃費	1,000,000	960,000	40,000	会館清掃用品他
	5. 修繕費	800,000	282,000	518,000	会館修繕費
	6. 賃貸料	2,730,000	2,667,000	63,000	地代(磐田市)、駐車場代等
2.	事業費	80,000	100,000	△ 20,000	
	1. 事業推進費	80,000	100,000	△ 20,000	共済加入推進費 等
3.	見舞金等給付金	150,000	150,000	0	
	1. 見舞金等給付金	150,000	150,000	0	共済見舞金給付
4.	管理費	12,790,000	12,610,000	180,000	
	1. 俸給	4,200,000	3,300,000	900,000	担当職員分
	2. 諸手当	500,000	600,000	△ 100,000	担当職員分
	3. 賞与	2,200,000	2,200,000	0	担当職員分
	4. 福利厚生費	1,600,000	1,800,000	△ 200,000	雇用保険料、労災保険料、社会保険料、厚生費
	5. 旅費交通費	20,000	20,000	0	旅費
	6. 通信運搬費	250,000	130,000	120,000	電話料・郵送料 等
	7. 什器備品費	150,000	150,000	0	モニター他リース料
	8. 看板設置費	0	740,000	△ 740,000	看板設置費
	9. 消耗品費	500,000	300,000	200,000	事務用品等
	10. 印刷費	15,000	15,000	0	コピー代
	11. 会議費	5,000	5,000	0	会議関連費
	12. 公課分担金	2,600,000	2,600,000	0	法人市・県民税・消費税 71,000 固定資産税・都市計画税 947,000 ベストウイズクラブ分担金 20,000
	13. 事務諸費	750,000	750,000	0	

科 目		8年度予算	7年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
5.	労働保険運営費	2,487,000	2,390,000	97,000	
	1. 人 件 費	1,597,000	1,597,000	0	担当職員分
	2. 旅 費 交 通 費	30,000	22,000	8,000	旅費、燃料費
	3. 通 信 費	150,000	145,000	5,000	郵券 等
	4. 事 務 費	200,000	175,000	25,000	事務用品、印刷代、総コン処理料、振込手数料 等
	5. 会 費	60,000	49,000	11,000	事務組合会費
	6. 水 道 光 熱 費	200,000	196,000	4,000	電気代 等
	7. 賃 借 料	250,000	206,000	44,000	土地代 等
6.	長期借入金返済金	6,600,000	6,260,000	340,000	
	1. 長期借入金返済金	5,000,000	5,000,000	0	
	2. 借 入 金 利 息	1,600,000	1,260,000	340,000	
7.	予 備 費	1,497,000	250,000	1,247,000	
	1. 予 備 費	1,497,000	250,000	1,247,000	
	合 計	32,720,000	30,050,000	2,670,000	

磐田商工会議所職員の心得

地域に貢献します

自分ひとりでは、何も生まれません。地域社会の中で今の自分がある。だから地域に感謝し、貢献します。自分の考えや行動が、どれだけ会員のため、地域のため、会議所のため、自分のために役立っているかを常に考える。日々の暮らしの中で、小さなことから始める。そうすることで、あしたにつながる。地域を今日より明日へと少しでも良くしようと心がけて、日々を過ごしていく。

何のために意識し、相手の立場になって考えます

正直な毎日を歩む。人を思いやり、地域を愛おしみ、まっすぐな信念を持ち努力する。どうすれば喜ぶだろう。何のためにを常に意識し、役に立つ存在になる。

素直なまっすぐな気持ちで、「ために」を意識し、まず一歩踏み出す。一歩の先に活気ある豊かな地域があることを知ろう。

つなぐ・つながる気持ちを持ちます

磐田商工会議所には、『ヒト(人材・人脈)』、『モノ(情報)』、『カネ(資金)』が集まる。それを、どう使い、どう繋ぎ、どう活かすのか。自分ひとりでは何もできない。会員皆様の力を結集することにより、地域に活力を生み出す。個と個をつなぎ線とする。線と線を絡めて強い面を形づくる。我々商工会議所職員は、つなぐ・つながる気持ちを常に持ち、ひとつのチームとして挑戦する。

自己研鑽をしていきます

「仕事を通して自分自身の人間性が高められている」ということを意識し、他者から喜ばれることで、社会の中での自分自身の必要性を肯定していく。そのサイクルを継続することで、自分だけでなく他者も含めた「人を育てる」ことを実現していきます。